



# 桜溪

芳井中  
学校だより  
3月号

祝  
卒業

大仙山に  
むらさきにおい  
風もみどりに  
そよ吹くところ  
窓に明るく  
朝光満ちる  
追むべき  
ああ  
夢を育む  
ひとみ燈やさん

芳井の流れ  
紅葉に映えて  
涯なき空の  
ひろがるところ  
眉も凛々しく  
力ぞこもる  
追むべき  
ああ  
道はひとすじ  
友よ挙りて  
睦み励まん

桜溪あり  
遺風も高く  
真理の泉  
湧き出るところ  
高鳴る胸に  
未来を賭ける  
追むべき  
ああ  
道はひとすじ  
天にけるけき  
望みつながら

## catch up 2 ▶ 3月



一人一人が一年間の練習の成果を揮舞し、力一杯演奏しました。

- 2/5 (日) 井原市まち&ひとつづくりフェスタ
- 2/8 (水) メイプル発表会 (参観授業)
  - 1・2年生が、メイプル (総合的な学習の時間) での学びを発表しました。
- 2/14 (火) 学びたい賞フォーラム
- 2/15 (水) 避難訓練
  - 今回は、初めて「土砂災害」を想定した避難訓練を行いました。
- 3/2 (木) 生活習慣病予防教室 (1年生)
  - 生活習慣病予防の基本となる食事の大切さについて学びました。
- 3/5 (日) 吹奏楽部芳井芸能発表会
  - 井原吹奏楽団と合同で、3曲演奏を行いました。
- 3/6 (月) 3年生を送る会



生徒会が中心となって企画・準備したクイズ大会やビデオメッセージの他に、芳井中伝統の全校応援を行いました。3年生に向けた感謝の思いは、しっかりと伝わったことだと思います。

- 3/8 (水) アダプト活動
  - 今年度2回目のアダプト活動 (地域清掃活動) を行いました。
- 3/13 (月) 卒業式

心配されていた雨も夜半には上がり、雲の合間から春の陽射しがこぼれる中で今年度の卒業証書授与式が挙行されました。参加者の一部制限はありましたが、在校生や保護者の皆様方に見守られ、厳かな中にも温もりの感じられる素敵な式となりました。昨年度との大きな違いとしては、「国歌斉唱や合唱の時を除いて生徒・職員はマスクを着用しないことが基本」となったことがありましたが、生徒は一人一人が自分で考えて、マスクを着用する・しないを判断できていたようでした。

コロナと共に過ごした中学校の三年間でしたが、それゆえに他者への思いやりや、何事も諦めずに工夫することの大切さなど、多くのことを学ぶことができました。三年間でもあったように思います。全てが三年生の皆さんにとつての成長の糧でした。



### まち&ひとつづくりフェスタ

井原市が、誰もが幸せに生きることができると「井原」の実現を目指して開催する同イベントに、本校一年生の代表七名が参加しました。

メイプル (総合的な学習の時間) での学びを簡潔にまとめて紹介したり、地域の大人とのグループワークで自分の考えを発表したりする姿は、一年生とは思えないほどとても堂々としていました。



また、フォーラムには三年生の二人が参加し、他校の生徒たちと活発に意見交換を行いました。



### おかやま学びたい賞 (学びたい賞フォーラム)

岡山県教育委員会が主催する「おかやま学びたい賞」に、本校の三年生が「芳井宵あかり」への参画について、その取り組みの様子を動画にまとめて応募しました。

その結果、応募総数八十三点の中から、見事「奨励賞」に選ばれました。自分たちの取り組みが、客観的に評価されるということは大変うれしいことであり、今後の取り組みへの励みにもなることと思えます。

